

バナナのらんとごん

原画展 in 知多

特定非営利活動法人APLA(あぷら)(*1)により、「ぼこぼこバナナプロジェクト」(*2)の一環で制作された、民衆交易で日本に輸入されるバナナ、「バランゴンバナナ」を主人公に、バナナが日本にやってくるまでのプロセス、交易が支える現地のバナナ農家の暮らし、フードロスになってしまうバナナがある事実など、楽しい旅物語を通して描かれた絵本の原画展を開催します！
絵本やフェアトレード製品の販売、ぬりえなども楽しんでいただけます。
大人から子どもまでどなたでもお気軽にお越しください！



📅日時 2026年11月10日(火)～20日(金) 11:00～16:00
(15日(日)、16日(月)休み、14日(土)は13時～イベントご参加の方のみ入場可)

📍会場 茶房 ギャラリー鬼無里(きなさ)
〒478-0001 知多市八幡汐海道161
[TEL:0562-36-0254](tel:0562-36-0254)
(無料駐車場有:台数に限りがあるので、出来るだけ乗り合わせをお願いします)

🎫入場料 無料(1ドリンクオーダーをお願いします)

APLAの福島智子さんをお招きしてお話会開催！



絵本『バナナのらんとごん』を通して、身近な食べ物なのに、知る機会の少ないバナナの成長過程や、環境保全型農業で栽培されるバナナのこと、民衆交易(人と人が繋がり、信頼関係を結んでやり取りする取引)とはどんなものか、などについてお話させていただきます。
交流、質問タイムもありますので、この機会に何でもお尋ねください！

📅日時 2026年11月14日(土)
13:30～15:30(受付13:00～)

👤対象 どなたでも

👤定員 15名(要予約、定員になり次第締切)

👤参加費 小学生未満:無料
小学生:500円
中学生以上:1500円

(バランゴンバナナを使用したお菓子、飲み物付♪)



*1 APLA(あぷら):1980年代、フィリピン・ネグロス島を襲った飢饉の救援に始まり、その後20年余り自立支援を続けてきた日本ネグロス・キャンペーン委員会(JCNC)の経験を基盤に、2008年に特定非営利活動法人として発足、従来のような日本がアジアを「支援する」という一方的な関係を超えて、ともに考え、行動するネットワークを目指して活動する団体。

*2 ぼこぼこバナナプロジェクト:これまで人知れず廃棄されていた規格外バランゴンバナナの活用をみんなで考え、フードロスを削減する参加型プロジェクト、バナナビール、大学祭でチョコバナナ、子ども食堂で活用など様々な取り組みがなされています！

お問合せ、申込み:フェアトレード風の樹 下村 080-6971-0457(なるべくショートメールにてお願いします)